

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式	
信託期間	2017年1月27日から無期限	
運用方針	CAM ESG日本株マザーファンドの受益証券への投資を通じて、日本の金融取引所に上場する、ESG(環境対応、社会責任、企業統治)に優れた企業もしくは関連企業によって発行された株式および株式関連証券に投資し、中長期的に信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	ベビーファンド	CAM ESG日本株マザーファンドの受益証券
	CAM ESG日本株マザーファンド	日本の金融取引所に上場する、ESG(環境対応、社会責任、企業統治)に優れた企業もしくは関連企業によって発行された株式
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資には、制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
	CAM ESG日本株マザーファンド	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	決算日(年1回、原則として1月26日)に、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合等には分配を行わないことがあります。	

## CAM ESG日本株ファンド

追加型投信／国内／株式

### 運用報告書(全体版)

#### 第3期

決算日：2020年1月27日

作成対象期間：2019年1月29日～2020年1月27日

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼を申し上げます。さて、「CAM ESG日本株ファンド」は、2020年1月27日に第3期の決算を行いました。ここに、期中の運用状況と収益分配状況についてご報告申し上げます。今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

#### キャピタル アセットマネジメント株式会社

東京都千代田区内神田一丁目13番7号四国ビルディング9階

< お問い合わせ先 >

【電話番号】 **03-5259-7401**

(受付時間：営業日の午前9時～午後5時)

【ホームページ】 <http://www.capital-am.co.jp/>

## ◆ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	純資産総額
	(分配落)	税込分配金	期中騰落率	期中騰落率	期中騰落率		
(設定日) 2017年1月27日	円 10,000	円 —	% —		% —	% —	百万円 230
1期 2018年1月26日	12,818	0	28.2	1,879.39	21.3	93.0	722
2期 2019年1月28日	10,727	0	△ 16.3	1,555.51	△ 17.2	98.6	607
3期 2020年1月27日	12,757	0	18.9	1,702.57	9.5	97.6	398

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 基準価額は1万口当たり。(基準価額の全てに共通)

(注3) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

(注4) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。当報告書では、東証株価指数 (TOPIX) を参考指数として表示しています。

## ◆ 当期中の基準価額と市況等の推移

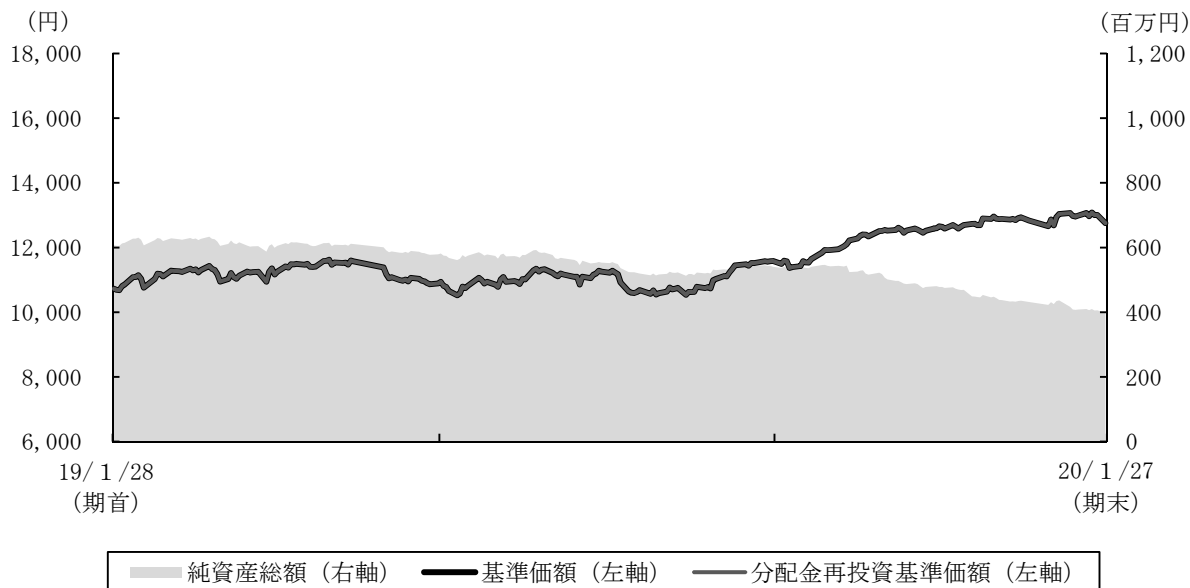
年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首) 2019年1月28日	円 10,727	% —		% —	% 98.6
1月末	10,804	0.7	1,567.49	0.8	98.5
2月末	11,233	4.7	1,607.66	3.4	99.5
3月末	11,257	4.9	1,591.64	2.3	98.5
4月末	11,575	7.9	1,617.93	4.0	98.8
5月末	10,654	△ 0.7	1,512.28	△ 2.8	97.8
6月末	11,014	2.7	1,551.14	△ 0.3	99.5
7月末	11,224	4.6	1,565.14	0.6	98.7
8月末	10,785	0.5	1,511.86	△ 2.8	99.0
9月末	11,494	7.2	1,587.80	2.1	98.6
10月末	12,401	15.6	1,667.01	7.2	99.2
11月末	12,587	17.3	1,699.36	9.2	97.7
12月末	12,836	19.7	1,721.36	10.7	100.2
(期末) 2020年1月27日	12,757	18.9	1,702.57	9.5	97.6

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しています。

## ◆ 運用経過の説明 ◆

### ● 基準価額の推移 (2019年1月29日～2020年1月27日)



第3期首：10,727円

第3期末：12,757円 (既払分配金0円)

騰落率：18.9% (分配金再投資ベース)

(注1) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客様の損益の状況を示すものではありません。

### ● 基準価額の主な変動要因 (2019年1月29日～2020年1月27日)

当期末の基準価額は、前期末に比べて18.9%上昇し、12,757円となりました。2018年から始まった米中の貿易摩擦を受け、世界的に企業が設備投資を手控えたため、中国を始め米国や欧州企業などからの機械等の受注が悪化し、日本企業の業績にとってマイナスとなりました。しかし、10月以降、米中間の部分的な合意により貿易摩擦の動きはいったん沈静化したことから、日本株式市場は上昇し、組入銘柄の株価も上昇したことが基準価額上昇の主要因となりました。

## ● 投資環境 (2019年1月29日～2020年1月27日)

---

当期の日本株式市場は米中の貿易協議の進展により、株式市場は一進一退となりました。期前半、米中貿易協議では6つ(技術移転、知的財産権等)の覚書を準備すると報道されたことにより、米中の貿易交渉進展に対する期待が高まりました。また、FRB(米連邦準備理事会)が利上げや資産圧縮の年内休止、ECB(欧州中銀)が利上げ延期を公式に表明することで、米欧の金融引き締め圧力が後退することが好感され、国内株式市場は上昇で始まりました。その後、米債券市場では10年物が3ヶ月物を下回る長短逆転現象が2007年8月以来ほぼ11年ぶりに発生し、不況の前兆とされる現象だけに、リスクを避ける空気が強まり株価の重しとなりました。

期半ば、5月頃に米国が中国製品の輸入関税を10%から25%に引き上げたため、両国間の貿易を巡る対立が深刻化しました。しかし、G20大阪サミットで行われた米中首脳会談では貿易協議の再開が合意され、中国に対する追加関税先送りと中国通信機器大手ファーウェイ向けの輸出規制措置緩和により、両国の対立激化は回避されました。また、参院選挙で与党が改選議席の過半数を上回ったことで市場関係者に安心感を与えた等から国内株式市場が再び反発しました。

期後半、トランプ米大統領が中国に対して追加関税第4弾(9月1日より3,000億ドル相当の中国製品に関税を10%上乘せる)を表明したことや、米財務省が中国を為替操作国と認定したことで米中貿易摩擦への懸念が再浮上しました。しかし、11月に中国は一部の米国農産品の購入について譲歩し始めたことや、米中貿易協議においては部分的な合意を目指し達成できたことにより、国内外の株式市場が上昇しました。米国株式市場は史上最高値更新等を受けて、国内株式市場は堅調な推移となりました。その結果、TOPIX(東証株価指数)は当作成期首比9.34%上昇し、1,702.57ポイントで期末を迎えました。

## ● 当該投資信託のポートフォリオ (2019年1月29日～2020年1月27日)

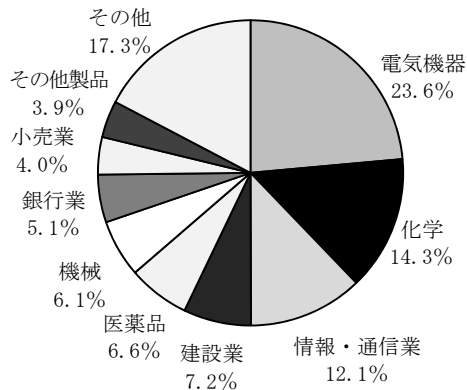
---

銘柄選定プロセス:当ファンドは非財務情報であるESGスコアと財務情報による総合評価に従って、組み入れ銘柄を選定しております。当期は合計9銘柄の入れ替えを実施しました。

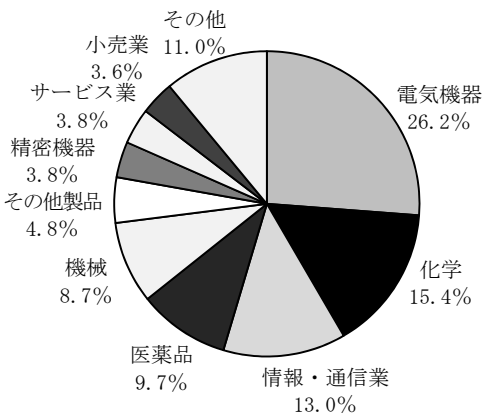
組み入れ銘柄の投資比率:ポートフォリオ構築は各銘柄のESGスコアを参考に投資比率を決定します。

## 【業種別比率の推移】

期首 (2019年1月28日)



期末 (2020年1月27日)



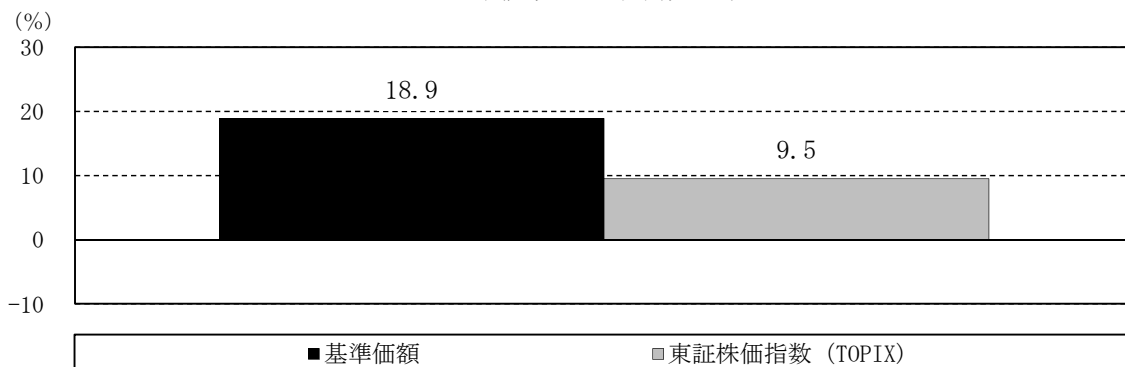
※ マザーファンドにおける株式ポートフォリオに対する比率です。

※ 表示単位未満を四捨五入しているため、合計が100%にならない場合があります。

## ● 当該投資信託のベンチマークとの差異

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けていません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数である東証株価指数 (TOPIX) の騰落率の対比です。

基準価額と参考指数の対比



(注1) 基準価額は分配金 (税引前) 込み。

(注2) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。当報告書では、「東証株価指数 (TOPIX)」を参考指数として表示しています。

## ● 分配金

分配原資、基準価額水準等を勘案し、当期の収益分配は見送らせていただきました。  
留保益は、「基本方針」および「運用方法」に基づいて運用します。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

	第3期
	2019年1月29日～ 2020年1月27日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	2,757

(注1) 当期の収益は経費控除後の配当等収益および経費控除後の有価証券売買等損益、当期の収益以外は収益調整金および分配準備積立金です。

(注2) 対基準価額比率は、当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税引前)と一致しない場合があります。

## ● 今後の運用方針

当ファンドの投資判断においては、企業の「環境対応 - E」、「社会責任 - S」、「企業統治 - G」の評価に基づき、中長期的な視点に立って持続的成長が可能な企業への投資を継続していきます。

当ファンドは定期的に組み入れ銘柄の見直しを実施する方針です。銘柄見直しは、ESGスコアと財務情報の組合せに対する分析を行い、銘柄を入れ替えます。期中で公開買付等により上場廃止になる企業があれば、投資対象銘柄の中から銘柄を入れ替えます。組み入れ銘柄の投資比率は各企業の最新のESGスコアを参考に適時見直しを行います。

## ◆ 当期中の1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	170円	1.473%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率です。 なお、期中の平均基準価額は11,550円です。
(投 信 会 社)	( 75)	( 0.650)	・ 委託した資金の対価
(販 売 会 社)	( 88)	( 0.758)	・ 運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後のアフターフォローの対価
(受 託 会 社)	( 8)	( 0.065)	・ 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	5	0.040	(b) 売買委託手数料は期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
(株 式)	( 5)	( 0.040)	売買委託手数料とは、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料です。
(c) そ の 他 費 用	49	0.427	(c) その他費用は期中の金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。
(監 査 費 用)	( 9)	( 0.077)	・ 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	( 40)	( 0.350)	・ 信託事務の処理に要するその他の諸費用（目論見書・届出書および報告書の作成、交付、印刷に係る費用等）
合 計	224	1.940	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、その他費用は、当ファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

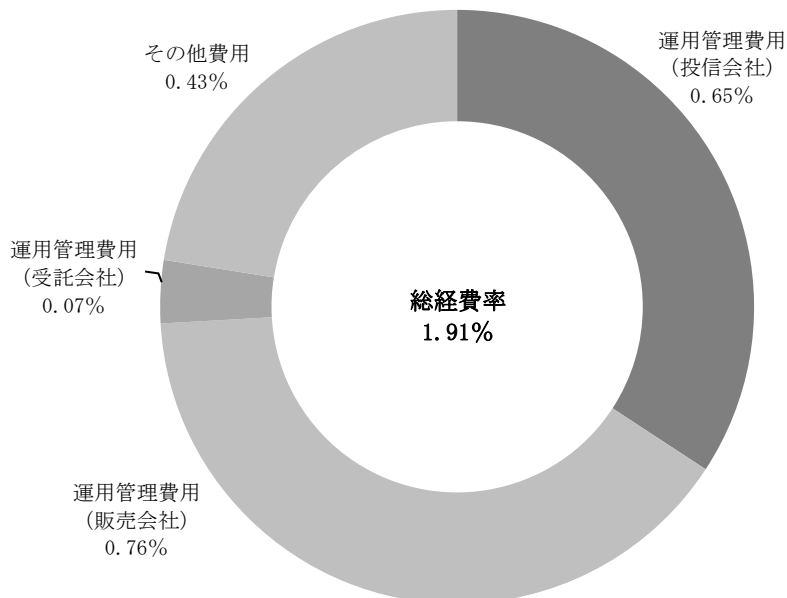
(注2) 「比率」欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注3) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ○ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.91%です。



(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。



◆ 親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2019年1月29日から2020年1月27日まで)

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
CAM ESG日本株マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 248,063	千円 316,250

(注) 単位未満は切捨て。

◆ 親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2019年1月29日から2020年1月27日まで)

項 目	当 期
	CAM ESG日本株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	333,171千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	546,069千円
(c) 売 買 高 比 率 ( a ) / ( b )	0.61

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ 主要な売買銘柄 (2019年1月29日から2020年1月27日まで)

CAM ESG日本株マザーファンドにおける株式の売買

買 付				売 付			
銘 柄	株数	金額	平均単価	銘 柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
スズケン	0.5	2,911	5,823	NECネットエスアイ	2.7	8,779	3,251
日本マクドナルドホールディングス	0.5	2,619	5,238	三菱電機	5.3	8,197	1,546
日油	0.5	1,782	3,565	トヨタ紡織	4.7	7,998	1,701
野村総合研究所	0.8	1,719	2,149	三井住友フィナンシャルグループ	2.1	7,540	3,590
アンリツ	0.8	1,688	2,110	伊藤忠テクノソリューションズ	2.5	7,224	2,889
参天製薬	0.8	1,497	1,871	日立製作所	1.7	7,058	4,151
大日本住友製薬	0.8	1,423	1,779	大林組	5.8	6,608	1,139
第一生命ホールディングス	0.5	815	1,631	ファーストリテイリング	0.1	6,415	64,154
沖電気工業	0.5	737	1,474	日本ユニシス	1.8	6,243	3,468
				コーセル	5.9	6,222	1,054

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

## ◆ 利害関係人との取引状況等 (2019年1月29日から2020年1月27日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ◆ 組入資産の明細 (2020年1月27日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首 (前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
CAM ESG日本株マザーファンド	千口 535,414	千口 287,350	千円 390,222

(注) 単位未満は切捨て。

## ◆ 投資信託財産の構成 (2020年1月27日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
CAM ESG日本株マザーファンド	千円 390,222	% 95.8
コール・ローン等、その他	17,299	4.2
投 資 信 託 財 産 総 額	407,522	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ◆ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年1月27日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	407,522,041円
コール・ローン等	17,299,894
C A M E S G日本株 マザーファンド(評価額)	390,222,147
(B) 負 債	8,916,011
未 払 解 約 金	4,059,936
未 払 信 託 報 酬	3,672,075
そ の 他 未 払 費 用	1,184,000
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	398,606,030
元 本	312,456,077
次 期 繰 越 損 益 金	86,149,953
(D) 受 益 権 総 口 数	312,456,077口
1万口当り基準価額 (C / D)	12,757円

<注記事項>当運用報告書作成時点では、監査未了です。

(注) 期首元本額	566,015,428円
期中追加設定元本額	57,241,742円
期中一部解約元本額	310,801,093円

## ◆ 損益の状況

当期：自2019年1月29日 至2020年1月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 4,030円
受 取 利 息	2,049
支 払 利 息	△ 6,079
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	70,274,364
売 買 損 益	101,750,855
売 買 損	△ 31,476,491
(C) 信 託 報 酬 等	△ 10,425,429
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	59,844,905
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 24,237,062
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	50,542,110
( 配 当 等 相 当 額 )	( 30,594,745)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 19,947,365)
(G) 合 計 (D + E + F)	86,149,953
(H) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	86,149,953
追 加 信 託 差 損 益 金	50,542,110
( 配 当 等 相 当 額 )	( 30,712,597)
( 売 買 損 益 相 当 額 )	( 19,829,513)
分 配 準 備 積 立 金	35,607,843

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ◆ 分配金のお知らせ

1万口当たり分配金 (税込み)	0円
-----------------	----

## ◆ お知らせ ◆

該当事項はございません。

# CAM ESG 日本株マザーファンド

## 運用報告書

### 第 3 期

(決算日：2020年1月27日)

(作成対象期間：2019年1月29日～2020年1月27日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限（設定日：2017年1月27日）
運用方針	日本の株式に投資し中長期的に信託財産の成長と安定した収益の確保を目指して運用を行います。
主な運用対象	日本の金融取引所に上場する、ESG（環境対応、社会責任、企業統治）に優れた企業もしくは関連企業によって発行された株式及び株式関連証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合は、制限を設けません。

## ◆ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	純資産総額
		期中騰落率		期中騰落率		
(設定日) 2017年1月27日	円	%		%	%	百万円
	10,000	—	1,549.25	—	—	230
1期 2018年1月26日	13,135	31.4	1,879.39	21.3	96.8	693
2期 2019年1月28日	11,212	△14.6	1,555.51	△17.2	99.8	600
3期 2020年1月27日	13,580	21.1	1,702.57	9.5	99.7	390

(注1) 基準価額は1万円当たりです。(基準価額の全てに共通)

(注2) 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を表示しています。

(注3) 純資産総額は単位未満切捨て、騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

(注4) 当ファンドは、適切なベンチマークが存在しないため、ベンチマークを設けていません。当報告書では、東証株価指数 (TOPIX) を参考指数として表示しています。

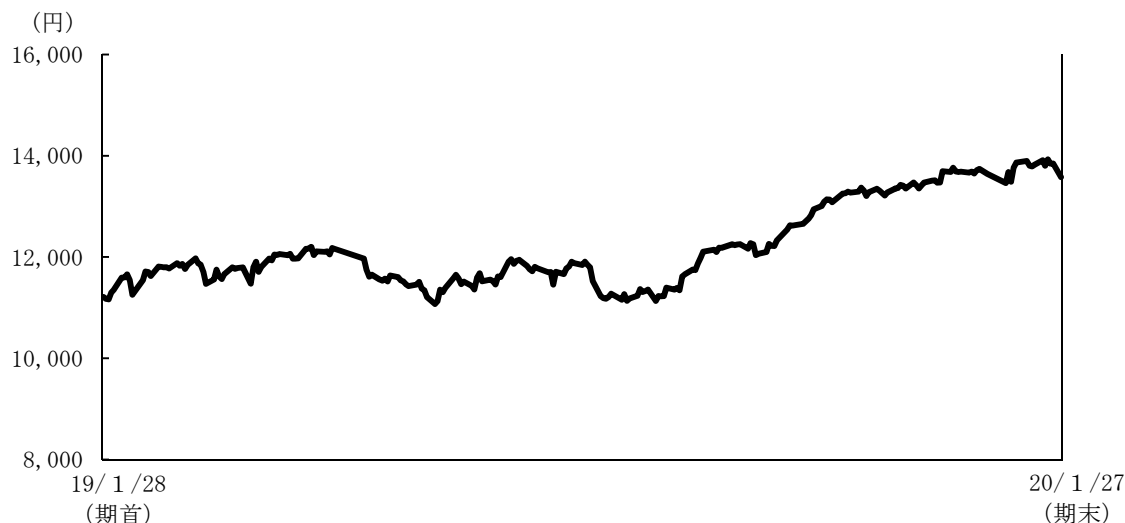
## ◆ 当期中の基準価額の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首) 2019年1月28日	円	%		%	%
	11,212	—	1,555.51	—	99.8
1月末	11,296	0.7	1,567.49	0.8	99.7
2月末	11,764	4.9	1,607.66	3.4	99.7
3月末	11,806	5.3	1,591.64	2.3	98.7
4月末	12,159	8.4	1,617.93	4.0	98.8
5月末	11,207	△0.0	1,512.28	△2.8	98.7
6月末	11,606	3.5	1,551.14	△0.3	99.8
7月末	11,848	5.7	1,565.14	0.6	99.7
8月末	11,395	1.6	1,511.86	△2.8	98.7
9月末	12,166	8.5	1,587.80	2.1	98.0
10月末	13,137	17.2	1,667.01	7.2	98.4
11月末	13,353	19.1	1,699.36	9.2	99.1
12月末	13,642	21.7	1,721.36	10.7	99.7
(期末) 2020年1月27日	13,580	21.1	1,702.57	9.5	99.7

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 騰落率・組入比率は小数第2位を四捨五入しています。

◆ 基準価額の推移 (2019年1月29日から2020年1月27日まで)



◆ 1万口(元本10,000円)当たりの費用明細

項目	当期
(a) 売買委託手数料 (株 式)	5円 ( 5)
合 計	5

(注) 費用項目の概要及び注記については、6頁の費用明細をご参照ください。

◆ 期中の売買及び取引の状況 (2019年1月29日から2020年1月27日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 5.7 (0.671)	千円 15,196 ( —)	千株 158.071	千円 317,974

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

◆ **株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合** (2019年1月29日から2020年1月27日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	333,171千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	546,069千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.61

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

◆ **主要な売買銘柄** (2019年1月29日から2020年1月27日まで)

買 付 銘 柄	買 付			売 付 銘 柄	売 付		
	株数	金額	平均単価		株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
スズケン	0.5	2,911	5,823	NEC ネットエスアイ	2.7	8,779	3,251
日本マクドナルドホールディングス	0.5	2,619	5,238	三菱電機	5.3	8,197	1,546
日油	0.5	1,782	3,565	トヨタ紡織	4.7	7,998	1,701
野村総合研究所	0.8	1,719	2,149	三井住友フィナンシャルグループ	2.1	7,540	3,590
アンリツ	0.8	1,688	2,110	伊藤忠テクノソリューションズ	2.5	7,224	2,889
参天製薬	0.8	1,497	1,871	日立製作所	1.7	7,058	4,151
大日本住友製薬	0.8	1,423	1,779	大林組	5.8	6,608	1,139
第一生命ホールディングス	0.5	815	1,631	ファーストリテイリング	0.1	6,415	64,154
沖電気工業	0.5	737	1,474	日本ユニシス	1.8	6,243	3,468
				コーセル	5.9	6,222	1,054

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

◆ **利害関係人との取引状況等** (2019年1月29日から2020年1月27日まで)

当期中における利害関係人との取引はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

◆ 組入資産の明細 (2020年1月27日現在)

国内株式  
上場株式

銘柄	期首 (前期末)	当期 末	
	株数	株数	評価額
<b>建設業 (3.1%)</b>	千株	千株	千円
大成建設	1.4	0.8	3,592
大林組	7.4	1.6	1,942
清水建設	7.9	2.0	2,288
長谷工コーポレーション	3.3	1.2	1,778
鹿島建設	3.7	0.9	1,279
前田建設工業	5.7	—	—
五洋建設	8.5	1.6	1,064
<b>食料品 (1.2%)</b>			
カゴメ	3.5	1.8	4,838
<b>化学 (15.4%)</b>			
昭和電工	1.5	0.9	2,415
トクヤマ	3.3	1.4	3,721
アイカ工業	1.9	1.2	4,170
日油	—	0.5	1,745
花王	1.1	0.9	8,190
資生堂	1.1	0.8	5,648
ライオン	3.2	0.7	1,463
ファンケル	2.9	1.4	3,915
コーセー	0.2	0.2	3,012
ポーラ・オルビスホールディングス	1.8	1.4	3,305
上村工業	0.6	0.6	4,890
小林製薬	0.7	0.6	5,316
日東電工	1.0	0.8	4,896
信越ポリマー	7.1	3.6	3,722
ユニ・チャーム	1.8	1.0	3,710
<b>医薬品 (9.7%)</b>			
アステラス製薬	4.8	2.6	4,915
大日本住友製薬	—	0.8	1,618
塩野義製薬	0.9	0.8	5,352
中外製薬	1.5	0.9	9,544
科研製薬	0.9	0.9	5,265
エーザイ	0.7	0.7	5,771
久光製薬	1.1	0.6	3,498
参天製薬	—	0.8	1,674
<b>石油・石炭製品 (—)</b>			
昭和シェル石油	3.1	—	—
<b>ガラス・土石製品 (1.4%)</b>			
日本板硝子	6.8	1.1	711



銘柄	期首 (前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
TOTO	2.2	1.0	4,630
<b>機械 (8.7%)</b>			
タクマ	3.1	2.2	2,677
ディスコ	0.3	0.3	8,016
荏原製作所	2.5	1.1	3,454
ダイキン工業	0.6	0.6	9,468
ダイフク	0.9	0.8	5,680
アマノ	1.6	1.0	3,265
IHI	1.3	0.5	1,367
<b>電気機器 (26.2%)</b>			
ブラザー工業	3.7	1.6	3,596
ミネベアミツミ	3.1	1.8	4,113
日立製作所	2.7	1.0	4,443
三菱電機	6.3	1.0	1,561
東芝テック	1.5	0.8	3,588
日本電産	0.5	0.4	5,870
オムロン	1.9	0.9	5,625
富士通	1.3	0.7	7,553
沖電気工業	—	0.5	698
アルバック	1.5	0.8	3,460
パナソニック	5.3	—	—
アンリツ	—	0.8	1,736
ソニー	1.4	1.0	7,865
日本航空電子工業	3.7	1.6	3,460
アズビル	3.4	1.4	4,242
堀場製作所	1.3	0.8	5,696
アドバンテスト	2.1	1.2	7,272
シスメックス	0.8	0.8	6,380
コーセル	5.9	—	—
カンオ計算機	4.2	1.8	4,060
浜松ホトニクス	1.4	1.0	4,735
SCREENホールディングス	1.4	0.8	6,160
東京エレクトロン	0.6	0.4	9,796
<b>輸送用機器 (1.7%)</b>			
トヨタ紡織	4.8	0.1	164
スズキ	1.1	0.8	3,840
SUBARU	1.2	—	—
テイ・エス テック	1.6	0.9	2,803
<b>精密機器 (3.8%)</b>			
ニコン	4.0	3.4	4,630
タムロン	3.6	1.5	3,631
HOYA	0.7	0.6	6,606

銘柄	期首(前期末)	当期末	
	株数	株数	評価額
<b>その他製品(4.8%)</b>	千株	千株	千円
バンダイナムコホールディングス	1.2	0.9	5,768
ヤマハ	1.3	0.8	4,816
ビジョン	1.0	1.0	3,715
美津濃	3.0	1.6	4,208
<b>情報・通信業(13.0%)</b>			
NECネットエスアイ	4.0	1.3	5,583
ティーガイア	1.8	1.0	2,720
野村総合研究所	—	0.8	1,904
Zホールディングス	14.9	9.0	3,987
トレンドマイクロ	0.9	0.9	5,202
オービックビジネスコンサルタント	0.7	0.6	2,952
伊藤忠テクノソリューションズ	3.7	1.2	3,972
大塚商会	1.4	0.8	3,636
日本ユニシス	2.7	0.9	3,019
KDDI	2.7	1.3	4,245
NTTドコモ	2.6	1.3	4,050
DTS	0.7	0.8	2,070
日本システムウエア	3.0	1.1	2,916
JBCCHホールディングス	3.6	2.0	4,190
<b>卸売業(1.0%)</b>			
進和	0.7	0.7	1,565
スズケン	—	0.5	2,137
<b>小売業(3.6%)</b>			
日本マクドナルドホールディングス	—	0.5	2,600
セブン&アイ・ホールディングス	1.9	0.9	3,785
良品計画	0.2	1.0	1,893
ファーストリテイリング	0.2	0.1	5,846
<b>銀行業(1.3%)</b>			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	12.4	6.7	3,795
三井住友フィナンシャルグループ	2.1	—	—
千葉銀行	7.7	—	—
七十七銀行	2.4	0.1	164
紀陽銀行	3.2	0.8	1,254
<b>保険業(0.5%)</b>			
ソニーフィナンシャルホールディングス	0.5	0.5	1,284
第一生命ホールディングス	—	0.5	827
T&Dホールディングス	3.2	—	—
<b>その他金融業(0.8%)</b>			
日本取引所グループ	2.9	1.5	3,003
<b>サービス業(3.8%)</b>			
ぐるなび	3.1	—	—
オリエンタルランド	0.3	0.3	4,350

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
トーカイ	1.9	1.0	2,550
セコム	0.7	0.6	5,853
メイテック	0.5	0.3	1,908
合 計	株 数 ・ 金 額	266.0	389,175
	銘 柄 数 < 比 率 >	100 銘柄	<99.7%>

(注1) 銘柄欄の( )内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率です。

(注2) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

### ◆ 投資信託財産の構成 (2020年1月27日現在)

項 目	当 期 末	比 率
	評 価 額	
	千円	%
株 式	389,175	99.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,047	0.3
投 資 信 託 財 産 総 額	390,223	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

## ◆ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2020年1月27日現在)

項 目	当 期 末
(A) 資 産	390,223,093円
コール・ローン等	75,943
株 式(評価額)	389,175,550
未 収 配 当 金	971,600
(B) 純 資 産 総 額 ( A )	390,223,093
元 本	287,350,624
次 期 繰 越 損 益 金	102,872,469
(C) 受 益 権 総 口 数	287,350,624口
1万口当たり基準価額 ( B / C )	13,580円

<注記事項>

- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| (1) 期首元本額       | 535,414,149円 |
| 期中追加設定元本額       | －円           |
| 期中一部解約元本額       | 248,063,525円 |
| (2) 期末における元本の内訳 |              |
| CAM ESG 日本株ファンド | 287,350,624円 |

## ◆ 損益の状況

当期：自2019年1月29日 至2020年1月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	13,022,428円
受 取 配 当 金	13,023,239
そ の 他 収 益 金	35
支 払 利 息	△ 846
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	93,144,661
売 買 益	116,167,026
売 買 損	△ 23,022,365
(C) 当 期 損 益 金 ( A + B )	106,167,089
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	64,891,855
(E) 解 約 差 損 益 金	△ 68,186,475
(F) 合 計 ( C + D + E )	102,872,469
次 期 繰 越 損 益 金 ( F )	102,872,469

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

## ◆ お知らせ ◆

該当事項はございません。